

(別紙5)

整 理 番 号 2023P-378
補 助 事 業 名 2023年度被災地域において被災者や、その支援を行うボランティア等を
 輸送するための活動補助事業
補助事業者名 一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

長期化する新型コロナウイルス感染症（コロナ禍）の影響を受け、避難者同士の交流機会は大きく制約されてきた。自身・家族の感染の恐怖から不特定多数が利用する場への外出をためらう避難者もあり、孤立による心身の健康状態悪化が心配された。

本事業では上記の課題を抱えた福島県から宮城県への広域避難者を対象とし、外出支援と遠方に避難する旧知との再会という2つの目的を持った「移動交流会」を開催。避難者の生活の質の向上に寄与するとともに、「当事者ミーティング」等を通じてコロナ禍後に向け持続可能な形で避難者同士の交流が続くように関係づくりを支援した。

(2) 実施内容

①広域避難者移動交流会の開催

コロナ禍の影響下、屋内での交流会には抵抗があるが屋外での交流会には参加したいという避難者の声を受け、自宅の近くで借上バスに乗車でき、互いの交流を深めることができる「移動交流会」を事業計画通り6回開催した。旧知との再会や避難先で事業を再開された方の訪問といった機会を設けることで、互いの交流を深めることができた。



第1回 宮城県 県北沿岸地域
(5月17日)



第2回 宮城県 県北内陸地域
(7月26日)

<URL>

第1回 <https://namiemiyagi.jugem.jp/?eid=221>

第2回 <https://namiemiyagi.jugem.jp/?eid=223>

(別紙5)



第3回 山形県村山地域～最上地域
(9月8日)



第4回 福島県会津地域～郡山地域
(10月4日)

<URL>

第3回 <https://namiemiyagi.jugem.jp/?eid=225>

第4回 <https://namiemiyagi.jugem.jp/?eid=227>



第5回 山形県庄内地域 (11月8日)



第6回 千葉県香取地域～印旛地域
(2月20日～21日)

<URL>

第5回 <https://namiemiyagi.jugem.jp/?eid=228>

第6回 <https://namiemiyagi.jugem.jp/?eid=230>

②当事者との対話ミーティング

上記移動交流会を企画する上で当事者の意向・要望を聴取したり、事業効果を検証したりすることを目的として、当事者との対話ミーティングをミニ交流会とセットにして3回開催した。加えて、サロン参加者の中でミーティングに参加できない方がいたため、3月28日～29日にかけて電話にてヒアリングを実施した。

(別紙5)



第2回 (6月16日)



第3回 (3月13日)

<URL>

第1回 <https://namiemiyagi.jugem.jp/?eid=220>

第2回 <https://namiemiyagi.jugem.jp/?eid=222>

第3回 <https://namiemiyagi.jugem.jp/?eid=231>

2 予想される事業実施効果

移動交流会については、目標と同じ6回開催することができ、参加者目標のべ120名に対し、のべ137名の参加をいただくことができた。

また、参加者を対象としたアンケートからは、

- ・移動交流会参加を通じて、他の参加者の皆さんとの交流は深まったか
- ・今後もこのような機会に参加して、交流を深めようと思ったか。

の両項目についてそれぞれ80.6%、94.9%の参加者から肯定的な回答をいただくことができ、一定の成果が上がったと評価した。

事業終了後の当事者ミーティング(3/13)や電話ヒアリング(3/28~29)では、「サロンがなくなること、孤立して困るという人はもういないと思う。」「パークゴルフのサークルができたので、その中で話し合っ、サークルに参加してない人にも呼びかけて場を持つことはできると思う」「もう少しゆるやかに、互いに声を掛け合っ、集まった人たちで外出活動をやってほしい」「震災前は、互いに知り合いでなかった人たちが多かった。交流会やサロンでこうした関係性ができてきたことに心から感謝申し上げたい」といった声が聞かれ、避難者どうしの繋がり(コロナ禍を超えた)再生や持続可能な形での交流機会の継続といった点について、おおむね当初の目的を達成することができたと自己評価した。

(別紙5)

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

いこい通信第17号 250部 <http://tohokuconso.org/common/pdf/ikoinew17.pdf>
いこい通信第18号 250部 <http://tohokuconso.org/common/pdf/ikoinew18.pdf>
いこい通信第19号 250部 <http://tohokuconso.org/common/pdf/ikoinew19.pdf>
いこい通信第20号 250部 <http://tohokuconso.org/common/pdf/ikoinew20.pdf>

いこい通信第20号
(一部)



(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

ふくしま仙台サロン ブログ (移動交流会、当事者ミーティングの様子を発信)
<https://namiemiyagi.jugem.jp/>

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名: 一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム
(イッパンシャダンハウジン トウホクケンチイキヅクリコンソーシアム)

住 所: 〒984-0065 宮城県仙台市若林区土樋254ニューメゾン土樋201

代 表 者: 代表理事 増田 聡 (マスダ サトル)

担 当 部 署: 事務局 (ジムキョク)

担 当 者 名: 事務局長 高田 篤 (タカダ アツシ)

電 話 番 号: 022-353-7550

F A X: 022-397-7230

E - m a i l: info@tohokuconso.org

U R L: <http://tohokuconso.org/>